

株 主 通 信

第6期 報告書（上半期）

平成22年4月1日▶▶▶平成22年9月30日



CONTENTS

● 株主の皆様へ	1
● 財務ハイライト	2
● セグメント情報	3
● グローバルネットワーク	4
● 四半期連結財務諸表	5
● 会社情報	6

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第6期報告書（上半期、平成22年4月1日～平成22年9月30日）をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当社グループを取り巻く環境は、当上半期におきましては、主要顧客先である自動車業界の国内の生産・販売は回復傾向にあり、加えて新興国における生産・販売も好調に推移したこともあり、前年同期比では大幅な増収・増益となりました。

その内容につきましては、売上高は前年同期に比べ145億4千7百万円、28.1%増収の663億7千7百万円となりました。営業利益は前年同期に比べ20億7千1百万円、228.1%増益の29億7千9百万円、経常利益は前年同期に比べ20億7千4百万円、207.8%増益の30億7千2百万円となり、四半期純利益は前年同期に比べ7億8千3百万円、103.2%増益の15億4千2百万円となりました。

しかしながら今後の見通しにつきましては、政府の諸施策の終了や円高の進行による自動車産業の先行き不透明感の台頭、並びに国際輸送業務での航空及び海上運賃の高止まりによる収益の悪化が予想され、厳しいものになると思われます。

このような状況下、当社はグループを挙げ、成長路線へ回帰すべく営業力の強化を図り、変革へチャレンジし、企業集団として更なる拡大を目指すために「バンテック ビジネスプラン2010-2012」を策定し、推進しております。その一環として、本年10月1日付でグループ経営の効率化を図る目的で国内の子会社8社を国内4つの地域に分割して地域ごとに統合し、4社に再編・集約することを完了いたしました。

今後とも更なる成長に向け、顧客志向に基づく商品力・マーケティング力を強化し、環境変化に俊敏に対応できる企業グループたるべく、全社一丸となって努力する所存であります。

株主の皆様におかれましては、従来と変わらぬ一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

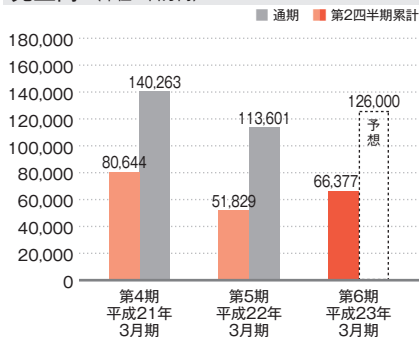


代表取締役社長
山田 敏晴

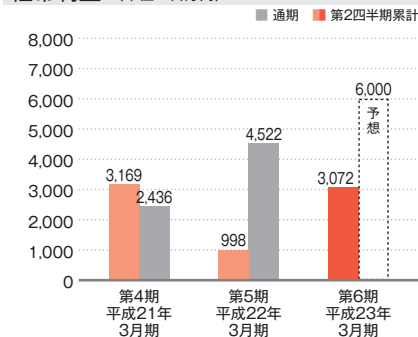
平成22年12月

		第4期 (平成21年3月期 第2四半期累計期間)	第4期 (平成21年3月期)	第5期 (平成22年3月期 第2四半期累計期間)	第5期 (平成22年3月期)	第6期 (平成23年3月期 第2四半期累計期間)
売上高	(百万円)	80,644	140,263	51,829	113,601	66,377
経常利益	(百万円)	3,169	2,436	998	4,522	3,072
四半期(当期)純利益	(百万円)	2,064	362	758	2,488	1,542
純資産額	(百万円)	26,736	22,560	23,327	24,222	24,241
総資産額	(百万円)	74,339	64,858	66,169	68,456	70,389
1株当たり純資産額	(円)	109,198.41	92,888.77	96,187.83	100,876.46	103,041.19
1株当たり四半期(当期)純利益	(円)	8,521.94	1,509.89	3,189.64	10,495.94	6,631.87
自己資本比率	(%)	35.3	34.1	34.6	34.7	33.7

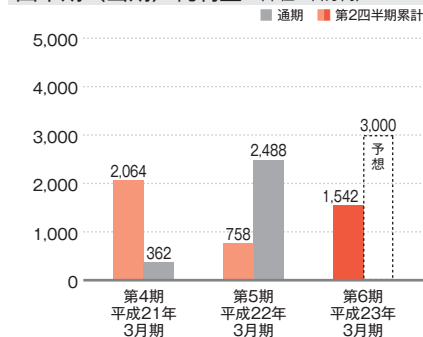
売上高 (単位:百万円)



経常利益 (単位:百万円)



四半期(当期)純利益 (単位:百万円)

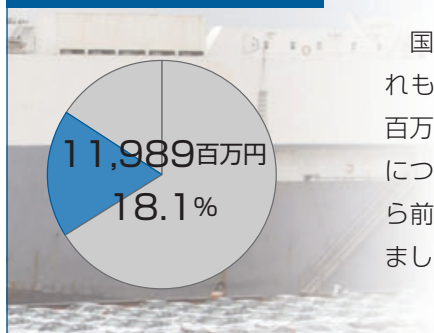


国内物流事業



国内物流事業につきましては、主要顧客の自動車生産台数がエコカー補助金などの効果による増加と同時に、輸出船積み台数が大きく増加いたしました。この結果、当事業の売上高は、前年同期に比べ82億2千9百万円、23.0%増収の439億5千9百万円、営業利益につきましては、前年同期に比べ17億6千4百万円、1,285.7%増益の19億1百万円となりました。

国際物流事業



国際物流事業につきましては、日本発着の航空・海上貨物取扱量がいずれも前年実績を上回ったことから、売上高は前年同期に比べ31億8千4百万円、36.2%増収の119億8千9百万円となりました。一方、営業利益につきましては、航空会社の減便などによる航空運賃の上昇などの影響から前年同期に比べ1億1千5百万円、18.9%減益の4億9千5百万円となりました。

海外物流事業



海外物流事業につきましては、中国と東南アジアを中心に航空輸出貨物の取扱量が増加し、また、中国において自動車関連物流も増加いたしました。この結果、売上高は前年同期に比べ31億3千4百万円、43.0%増収の104億2千8百万円、営業利益につきましては、前年同期に比べ4億2千4百万円、265.3%増益の5億8千4百万円となりました。

国内ネットワーク

- 山梨
- 静岡
- 愛知
- 岐阜
- 大阪
- 京都
- 福岡
- 大分

- 北海道
- 宮城
- 福島
- 栃木
- 茨城
- 群馬
- 埼玉
- 東京
- 神奈川
- 千葉

海外ネットワーク

- ヨーロッパ
- イギリス
- オランダ
- スペイン
- ドイツ

- アジア・太平洋
- 中国
- タイ
- インドネシア
- フィリピン
- シンガポール
- マレーシア

- 北米
- 台湾
- オーストラリア
- ベトナム
- インド
- アメリカ
- メキシコ

■ 四半期連結貸借対照表 (要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 (平成22年9月30日現在)	前期末 (平成22年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	37,478	34,634
固定資産	32,892	33,794
有形固定資産	23,971	24,442
無形固定資産	4,014	4,125
投資その他の資産	4,906	5,226
繰延資産	19	27
資産合計	70,389	68,456
負債の部		
流動負債	33,046	27,513
固定負債	13,101	16,720
負債合計	46,148	44,234
純資産の部		
株主資本	25,168	24,854
資本金	3,860	3,857
資本剰余金	13,779	13,775
利益剰余金	9,792	8,839
自己株式	△2,263	△1,618
評価・換算差額等	△1,471	△1,133
その他有価証券評価差額金	34	49
為替換算調整勘定	△1,505	△1,182
少数株主持分	544	501
純資産合計	24,241	24,222
負債純資産合計	70,389	68,456

■ 四半期連結損益計算書 (要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (累計) (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	前第2四半期 (累計) (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)
売上高	66,377	51,829
売上原価	56,514	44,310
売上総利益	9,862	7,518
販売費及び一般管理費	6,883	6,610
営業利益	2,979	908
営業外収益	218	240
営業外費用	125	150
経常利益	3,072	998
特別利益	27	263
特別損失	340	168
税金等調整前四半期純利益	2,759	1,093
法人税等	1,152	345
少数株主損益調整前四半期純利益	1,607	-
少数株主利益又は少数株主損失(△)	65	△10
四半期純利益	1,542	758

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (累計) (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	前第2四半期 (累計) (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,133	1,507
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,129	△1,596
財務活動によるキャッシュ・フロー	△73	△62
現金及び現金同等物に係る換算差額	△178	289
現金及び現金同等物の増減額	△1,248	137
現金及び現金同等物の期首残高	12,022	11,292
連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加高	1	33
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,775	11,463

■ 会社概要 (平成22年9月30日現在)

商号 株式会社バンテック
VANTEC CORPORATION

本店所在地 〒221-0022
神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目13番地1

本社所在地 〒210-0024
神奈川県川崎市川崎区日進町1番地14
キューブ川崎
TEL: 044-233-9801 FAX: 044-233-9735

設立 平成18年3月1日

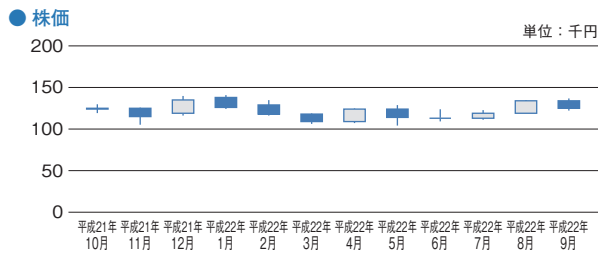
資本金 38億60百万円

従業員数 1,073名 (グループ従業員数 5,344名)

■ 役員の状況 (平成22年9月30日現在)

代表取締役社長	山田 敏晴	常務執行役員	高橋 博
代表取締役専務執行役員	小山 彰	常務執行役員	般若 真也
取締役常務執行役員	田村 和俊	執行役員	山崎 隆一
取締役常務執行役員	岡部 則夫	執行役員	加松 哲夫
取締役	小網 忠明	執行役員	高木 史朗
監査役	大石 次郎	執行役員	大崎 健一
監査役	勝田 裕二	執行役員	岩崎 博
監査役	石橋 國興	執行役員	並木 恭輔
監査役	原田 恒敏	執行役員	中村 好朗

● 株価・出来高の推移



■ 株式の状況 (平成22年9月30日現在)

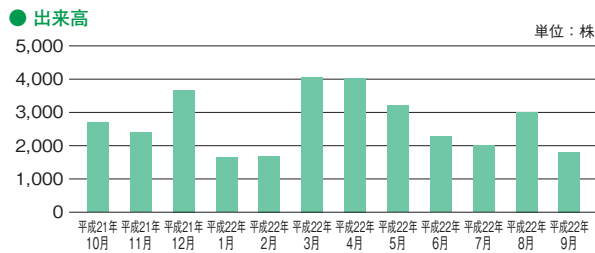
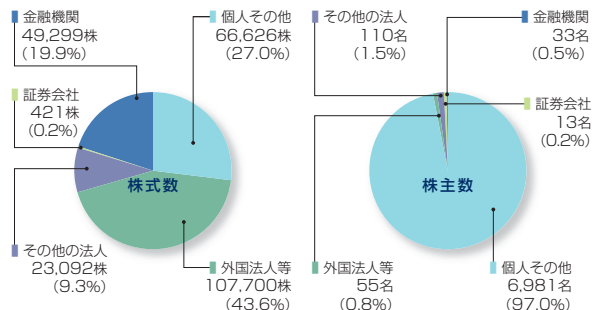
発行可能株式総数 800,000株
発行済株式の総数 247,138株
株主数 7,192名

● 大株主

株主名	所有株式数 (株)	持株比率 (%)
エフ ビー エフ2000, エル. ビー.	62,493	26.9
エム イチ キャピタル パートナース ツー, エル. ビー.	34,661	14.9
伊藤忠商事株式会社	10,937	4.7
株式会社みずほ銀行	10,750	4.6
株式会社横浜銀行	5,705	2.5
奥野 信亮	5,210	2.2
東京海上日動火災保険株式会社	4,000	1.7
株式会社損害保険ジャパン	4,000	1.7
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	3,763	1.6
バンテックグループ従業員持株会	3,667	1.6

(注) 1. 発行済株式の総数には、自己株式14,837株を含んでおります。
2. 持株比率については、自己株式を控除して計算しております。

● 所有者別株式分布状況



■ 株主メモ

事業年度	4月1日～3月31日
定時株主総会	毎年6月中
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日
剰余金配当の基準日	3月31日（中間配当を行う場合は9月30日）
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
（郵便物送付先） （お問い合わせ先）	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL：0120-288-324
公告方法	当社ホームページに掲載します。 (http://www.vantec-gl.com/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告を することができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
上場取引所	東京証券取引所 市場第一部

株式に関するお手続きについて

- ・住所変更等、株式に関する各種お手続きは、株主様が口座を開設されている証券会社等へお願いいたします。
- ・株券電子化前に「はふり」（株式会社証券保管振替機構）へ株券を預託されなかった株主様の株式につきましては、特別口座で管理されております。特別口座に関する各種お手続きは、従来どおり、みずほ信託銀行へお願いいたします。
- ・未払配当金のお受取りにつきましては、みずほ信託銀行でお取り扱いいたします。



本店 〒221-0022
神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目13番地1
本社 〒210-0024
神奈川県川崎市川崎区日進町1番地14 キューブ川崎
TEL：044-233-9801（代） 受付時間：9:00～17:00（土曜日、日曜日、祝祭日は除く）

